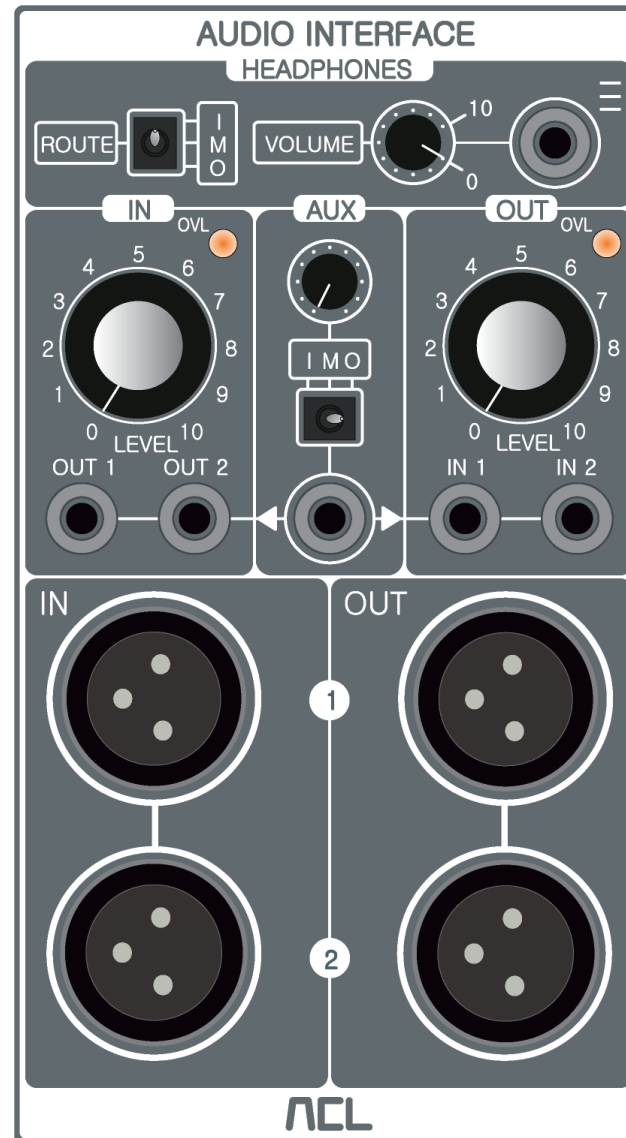


AACL

Audiophile Circuits League
Musical Instruments Manufacture

Audio Interface

ユーザーズマニュアル



目次

1. はじめに
2. 保証について
3. 取り付け方法
4. 各部のはたらき
5. シグナルフローとルーティング
6. 主な仕様

1. はじめに

Audiophile Circuits League. - Audio Interface モジュールの主な目的は、モジュラーシンセサイザシステムとプロフェッショナルなオーディオレコーディングおよびステージ機器との架け橋となることです。スタジオ品質の信号経路、柔軟な配線可能性、高または低インピーダンスのヘッドフォンを低歪みで利用可能なヘッドフォンアンプ、様々な異なる環境間の接続を容易にし、透明感のあるサウンドを提供します。

バランスからアンバランス、またはアンバランスからバランスのステレオ接続を、レベルコントロールを用いて調整することができます。

(注：ここでは、バランス=XLR ケーブル、アンバランス=パッチケーブルのことを意味しています。)

レベルコントロールを装備した AUX 入力からの信号は、バランスからアンバランス、またはアンバランスからバランスのライン信号のいずれかにルーティングしてミックスすることが可能です。また、ミュートすることも可能です。

ヘッドフォンアンプは、レベルコントロールを行った後やミキシングの段階で、ひとつのシグナルもしくは複数のシグナルを出力することが可能です。また、ミュートすることも可能です。アンプは入力のみ AC カップルドで、出力は AC カップルドでないため、オンボードの DC 保護回路が含まれています。ヘッドフォンアンプが音量過多によるクリッピングが発生した場合、保護機能が作動します。当モジュールは、ソフトスタート機能（※1）と各ラインにそれぞれオーバーロードインジケータを装備しています。

※1：ソフトスタート機能とは、ユーロラック本体の電源をオンにしてから少し間を置いてインターフェースのスイッチがオンになります。この機能により、スピーカにダメージを及ぼすような、起動時に他モジュールが発する予期しない音の出力を防ぐことができます。

2. 保証について

ご使用中に万一故障した場合は、以下に記載する保証規定により無償にて修理または交換をいたします。なお保証期間は、お買い上げいただいた日より1年間有効です。修理が必要な場合は、製品に保証書を添えて、お買い上げ頂いた販売店、または当社にご依頼ください。なお、保証書の再発行は致しません。保証書は日本国内においてのみ有効です。本製品の使用中に発生した故障・損傷に起因する付随的損傷については保証致しかねます。また、以下の項目に該当する場合は保証いたしかねますのであらかじめご了承ください。

- ・ 指定外の電源・付属品の使用によって生じた故障・損傷
- ・ 電源ケーブルの誤った接続や使用方法によって生じた故障・損傷
- ・ お取り扱い方法が不適當のために生じた故障・損傷
- ・ 天災（火災・浸水等）や公害によって生じた故障・損傷
- ・ 故障・損傷の原因が本製品以外の他の機器にある場合
- ・ 不当な改造、調整、部品交換などにより生じた故障・損傷
- ・ 業務用の長時間使用等、特に過酷な条件下において使用された場合の故障・損傷
- ・ 消耗品を取り替える場合
- ・ 保証書のご提示がない場合
- ・ 保証書にお客様のお名前、販売店による店名、購入年月日記入がない場合あるいは字句を書き換えられた場合

※故障かな？とお思いになりましたら、まずユーザーズマニュアルをよくお読みの上、もう一度ご確認ください。それでも異常があると思われる場合は、お買い上げいただいた販売店または、当社相談窓口（英語）

support@audiophilecircuitsleague.com までご相談・ご連絡ください。

3. 取り付け方法

△警告

- ・ユーロラックの電源を切り、電源プラグをコンセントから外した状態でユーロラック用電源ケーブルを取り付けてください。
- ・ユーロラック用電源ケーブルを取り付ける際には、端子部には触れない様ご注意ください。

付属のユーロラック用電源ケーブルを用いて、ユーロラックのシステム電源(+12V) に当製品を接続します。

16ピンのコネクタをユーロラック電源コネクタに接続します。電源ケーブルの赤い印のある線を、電源コネクタの(-12V)側のピンと合うように接続してください。

10ピンのコネクタを本製品側に接続します。付属の電源ケーブルは、誤って逆方向に接続することを防ぐため、10ピンのコネクタには突起が用意されています。電源ケーブルの突起と本製品側コネクタのくぼみが合うように接続してください。

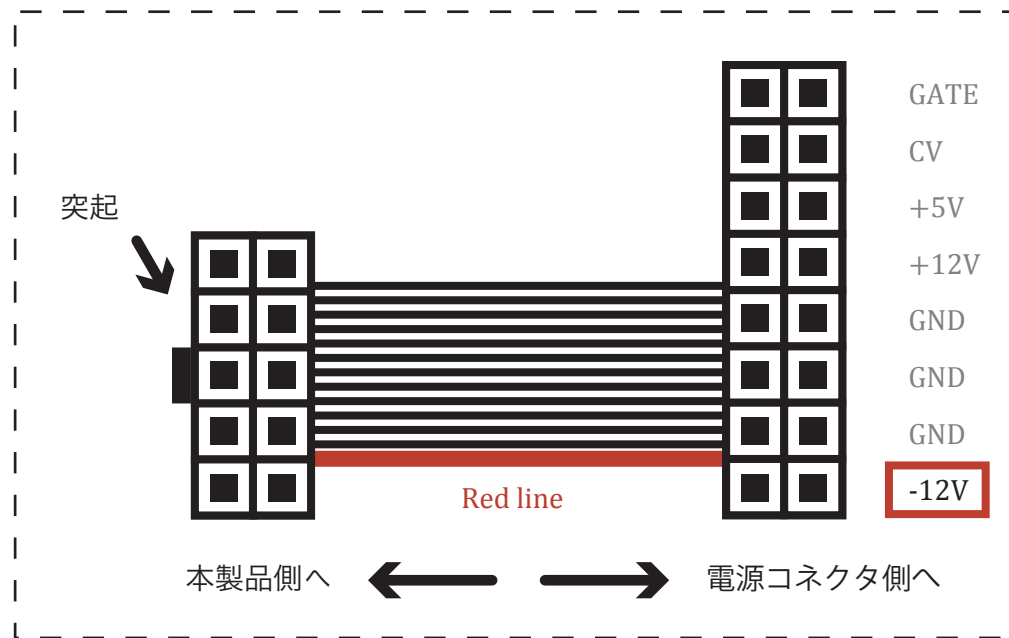


図1：ユーロラック用電源ケーブル

4. 各部のはたらき

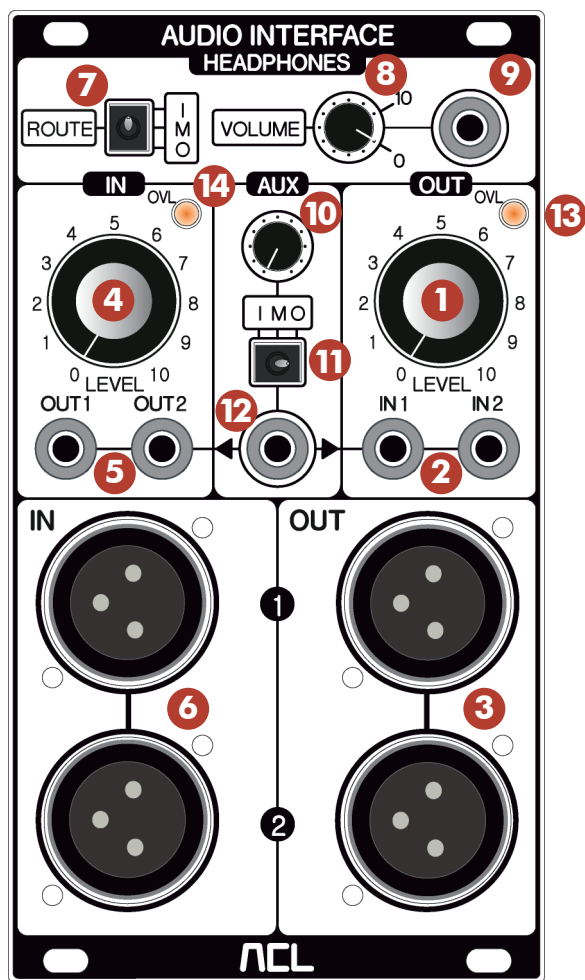


図2：フロントパネル

① “OUT LEVEL” ノブ

③“OUT” XLRソケットから出力される音量を調節します。

② “IN1” “IN2” ジャック

ACカップルド用の3.5mmオーディオ入力（モノラル）ジャックです。通常、モジュラーシステムの最終的なオーディオ出力（VCAなど）をこれらのジャックに入力します。オーディオ信号はバランス信号に変換され、

③“OUT” XLRソケットから出力されます。

③ “OUT” XLRソケット

②“IN 1” “IN 2”端子からのアンバランス信号入力はバランス信号に変換され、これらのXLRソケット（オス）から出力されます。アウトプットの音量は、① “OUT LEVEL”ノブで調整します。

④ “IN LEVEL” ノブ

⑥ “IN” XLR端子から入力されるオーディオ信号の音量を調節します。

⑤ “OUT1” “OUT2” ジャック

⑥ “IN” XLR 端子から入力されたバランスオーディオ信号は、アンバランス信号に変換され、こちらの端子から出力されます。たとえば、出力したオーディオ信号をフィルタモジュール等に接続するといった使用方法が可能です。

⑥“IN” XLR ソケット

DC カップルドのバランスオーディオ信号は、これらの XLR ソケット(メス)から入力され、アンバランスオーディオ信号に変換され、⑤“OUT 1” “OUT 2”ジャックから出力されます。

⑦“HEADPHONES ROUTE” スイッチ

ヘッドフォンに出力するソースを選択します。モニタリングルートは以下の通りです。

出力オーディオをモニターするには→“O”

*③ “OUT” XLR ソケットから出力されるオーディオ信号

*⑫ “AUX” 端子からのオーディオ入力信号。(⑪ “AUX”スイッチが“O”に設定されている場合)

入力オーディオをモニターするには→“I”

*⑥ “IN” XLR ソケットからのオーディオ入力信号。

*⑫ “AUX” 端子からのオーディオ入力信号。(⑪ “AUX”スイッチが“I”に設定されている場合)

モニタリングをミュートしたいとき→“M”

⑧“HEADPHONES VOLUME” ノブ

ヘッドフォン出力の音量を調整します。

⑨“HEADPHONES” ジャック

ヘッドフォン出力用 3.5mm ステレオジャックです。

～ヘッドフォンについてのヒント～

ヘッドフォンアンプはDCオフセットおよびクリッピング保護回路を装備しており、出力のDCオフセットが ± 50 mVを超える場合、またはハードクリッピングが発生した場合にヘッドフォン出力は自動的にオフされます。

⑩“AUX” ノブ

⑫ “AUX”入力端子からの外部入力オーディオ信号の音量を調節します。

⑪“AUX” スイッチ

⑫ “AUX”端子の外部入力を“IN”か“OUT”にミックスするか、または“MUTE”するかを切り替えます。

⑫“AUX” 入力ジャック

ACカップルドのAUXステレオ信号を入力します。入力インピーダンスは220k Ω です。

⑬“OUT OVL” オーバーロードインディケータ

出力オーディオ信号がクリッピングを起こすと点灯します。オーディオレベルが4.5Vppに達すると動作します。① “OUT LEVEL”つまみで音量を調節してください。

⑭“IN OVL” オーバーロードインディケータ

入力オーディオ信号がクリッピングを起こすと点灯します。オーディオレベルが4.5Vppに達すると動作します。④ “IN LEVEL”ノブを使って音量を調節してください。

5. シグナルフローとルーティング

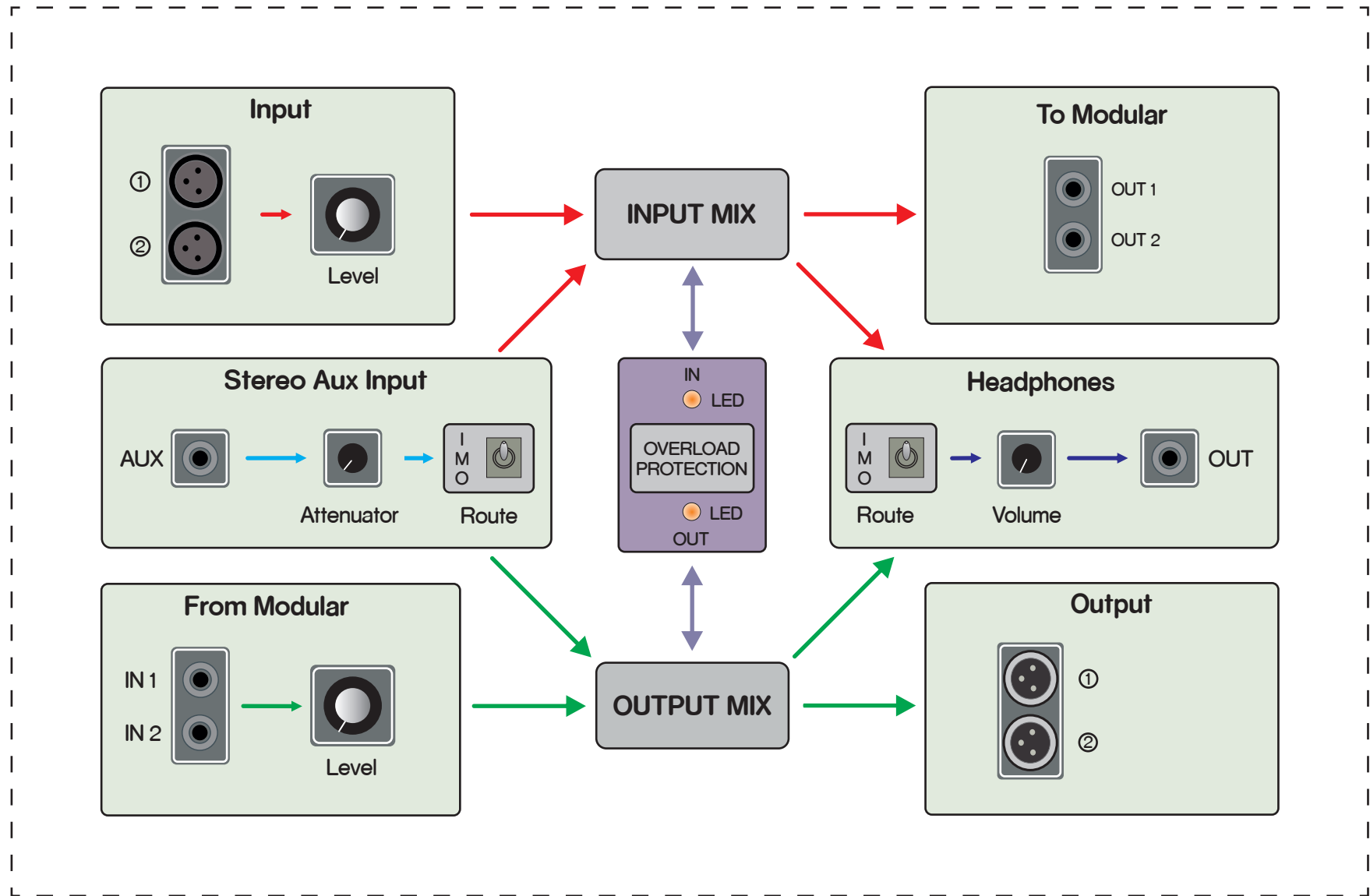


図3：オーディオインターフェースのシグナルフローとルーティング

6. 主な仕様

電源

ユーロラック・システム電源

幅

14 HP

奥行き

22 mm

消費電力

-12V 120 - 200 mA +12V 110 - 200 mA

(セッティングによって変動します)

付属品

- ・ユーロラック電源ケーブル 1本
- ・取り付けネジ 4本

保証書

モデル名

製造番号

お名前

TEL

ご住所

メールアドレス

販売店印

お買い上げ日 年 月 日

保証期間 1年間

保証規約

ご使用中に万一故障した場合は、以下に記載する保証規定により無償にて修理または交換をいたします。なお保証期間は、お買い上げいただいた日より1年間有効です。修理が必要な場合は、製品に保証書を添えて、お買い上げ頂いた販売店または、当社にご依頼ください。なお、保証書の再発行は致しません。保証書は日本国内においてのみ有効です。本製品の使用中に発生した故障・損傷に起因する付随的損傷については保証致しかねます。また、以下の項目に該当する場合は保証いたしかねますのであらかじめご了承ください。

- ・指定外の電源・付属品の使用によって生じた故障・損傷
- ・電源ケーブルの誤った接続や使用方法によって生じた故障・損傷
- ・お取り扱い方法が不適當のために生じた故障・損傷
- ・天災(火災・浸水等)や公害によって生じた故障・損傷
- ・故障・損傷の原因が本製品以外の他の機器にある場合
- ・不当な改造、調整、部品交換などにより生じた故障・損傷
- ・業務用の長時間使用等、特に過酷な条件下において使用された場合の故障・損傷
- ・消耗品の取り替える場合
- ・保証書のご提示がない場合
- ・保証書にお客様のお名前、販売店による店名、購入年月日記入がない場合あるいは字句を書き換えられた場合

※故障かな?とお思いになりましたら、まずユーザーズマニュアルをよくお読みの上、もう一度ご確認ください。それでも異常があると思われる場合は、お買い上げいただいた販売店または、当社相談窓口(英語)
support@audiophilecircuitsleague.comまでご相談・ご連絡ください。